

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 433

所管部局	農林商工部	所管課	農林整備課	担当者名	谷 裕之
事業名	林業振興事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	緑の募金事業			政策体系	211
会計	一般会計	科目	6.農林 - 2.林業 - 2.林業		

1. 事業の概要

緑の募金の交付金の活用による南丹市管内の緑化活動の助成

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

森林整備、緑化推進及び啓発等に利用する

②事業を実施する必要性

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき行われる募金であり、管内公共施設等の緑化（景観形成）には、必要な事業である

3. 事業費の推移

		単 位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円	294	307	324	267	279	279	279
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	294	307	324	267	279	279	279
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	0	0	0	0	0	0	0
職員等の従事人員		人/年	—	—	0.14	0.05			
人件費		千円	—	—	823	312			
事業費総額		千円	—	—	1,147	578			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

各支所管内毎の募金額に即して、桜苗木等の材料費として支出 267,000円（原材料費）

5. 事業結果の概要

管内公共施設等の緑化（桜苗木等の材料費として支出）

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) P R活動等		
・各支所管内区長会等において募金協力の依頼・各支所管内で取り纏めた募金を集計し、南丹・京丹波林業振興会へ納付	21. 4、21. 6	住民に広くP Rができた。
(2) 交付金活動		
交付金により、管内公共施設等への苗木配布及び植栽	22. 3他	公共施設等の緑化が図れた。

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

森林整備、緑化推進に必要な事業であり、継続的な取り組み活動活動が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
強制ではなく、あくまでも任意であるが必要性を重視した。
- ②当該事業のアピール事項
管内の公共施設等の緑化推進には重要な取組であることをPRすることが必要。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
継続的な取組が必要である。